

傷だらけの挽歌 (1971)

THE GRISSOM GANG

メディア 映画

ジャンル 犯罪 アクション ドラマ

製作国 アメリカ

時間 125分

初公開日 1971/09/24

公開情報 FOX

【キャッチコピー】

あらしの銃弾が男の身体を射ち抜き 哀しみの炎が女の心を射抜いた！

青春と呼ぶには暗すぎて愛と呼ぶには哀しすぎる……

――乱れとぶ銃声は鮮血の悲鳴にも似て 若い二人の生涯はくずれ落ちた――

【解説】

1931年のカンサス州で起きた実話の映画化。凶悪な強盗一味に誘拐された金持ちの令嬢が、彼らに連れ回される内に、一味の若い男に愛情を抱く様になるが、警察の執拗な追跡の果てに、彼女も含めた強盗一味は無残な結末に向かって疾走していく。“アクション映画の鉄人”と言っても過言ではないR・アルドリッチ監督作で、若者たちの暴力性や強烈な恋愛感情をシャープに描き、かつバイオレンス描写に独特の冴えを見せた。令嬢を演じたK・ダービーの儂げな表情も秀逸で、全編に血飛沫が溢れ返る映画にも関わらずラストは極めて感動的に仕上がっている。近年のアクション映画はすべからくこれを見習うべし。J・H・チェイスの『ミス・ブランディッシュの蘭』の映画化で、「黒い骰子（サイ）」のリメイクにあたる。

【クレジット】

| | | | |
|----|-----------------|--------------------|----------------|
| 監督 | ロバート・アルドリッチ | Robert Aldrich | |
| 製作 | ロバート・アルドリッチ | Robert Aldrich | |
| 原作 | ジェームズ・ハドリー・チェイス | James Hadley Chase | |
| 脚本 | レオン・グリフィス | Leon Griffiths | |
| 撮影 | ジョセフ・バイロック | Joseph Biroc | |
| 編集 | マイケル・ルチアーノ | Michael Luciano | |
| | フランク・J・ユリオステ | Frank J. Urioste | |
| 音楽 | ジェラルド・フリード | Gerald Fried | |
| 出演 | キム・ダービー | Kim Darby | バーバラ・ブランディッシュ |
| | スコット・ウィルソン | Scott Wilson | スリム・グリッソム |
| | アイリーン・デイリー | Irene Dailey | グラディス・グリッソム |
| | トニー・ムサンテ | Tony Musante | エディ・ヘイガン |
| | コニー・スティーヴンス | Connie Stevens | アンナ・ボーグ |
| | ロバート・ランシング | Robert Lansing | デイヴ・フェナー |
| | ウェズリー・アディ | Wesley Addy | ジョン・P・ブランディッシュ |
| | ジョーイ・フェイ | Joey Faye | |
| | マイケル・ベーセレオン | Michael Baseleon | |
| | ラルフ・ウェイト | Ralph Waite | |
| | ハル・ベイラー | Hal Baylor | |
| | マット・クラーク | Matt Clark | |

